

調査を実施した業者名・住所：大木建設（株）茨城県常陸太田市岡田町１５－３

調査の実施内容

項 目	内 容
1 その価格により 入札した理由	本工事を是非受注したいと意欲をもって、また技術者の更なる技術力向上のため入札しました。 地元の工事の為に、工事施工がスムーズに行う環境にありコスト削減が可能です。 当社は、解体工事の実績も有り、解体業者の協力を得られる体制にあります。 建築工事の発注量が少ない時期であり、協力会社の支援が十分に受けられます。 当該工事と同類の建築改修工事の実績も数多くあり、当社の技術を十分に活かす事が出来ます。 当該工事の現場管理費及び一般管理費等において、経費不足が生じた場合には、本社経費により補填することとし、全社をあげて対応致します。
2 契約対象工事付近 における手持工事 状況	・百塚原団地D棟境界土留設置その他工事 日本原子力開発機構 H22. 7. 2～H22. 9. 30 ￥1,620,150 ・P u内道路補修 日本原子力開発機構 H22. 7. 22～H22. 12. 17 ￥648,900 ・22市民交流センター屋外防水改修工事（常陸太田市） 常陸太田市役所 H22. 8. 19～H22. 11. 26 ￥14,017,500 ・小倉下築堤工事 国土交通省常陸河川国道事務所 H22. 3. 24～H23. 2. 28 ￥43,050,000 ・県単河川防災第22-53-401-0-001号 茨城県常陸太田工事事務所 H22. 4. 1～H23. 3. 25 ￥8,547,000 ・内野林道新設工事 林野庁関東森林管理局茨城森林管理署 H22. 7. 28～H23. 3. 10 ￥26,512,000
3 契約対象工事に 関連する手持工事 状況	・22市民交流センター屋外防水改修工事（常陸太田市） 常陸太田市役所 H22. 8. 19～H22. 11. 26 ￥14,017,500

4 契約対象工事箇所 と入札者の事業所、 倉庫等との関連	・大木建設㈱から対象工事現場まで 久慈川下流出張所まで・・・・・・・・・・ km 旧久慈川下流出張所まで・・・・・・・・・・ km
5 手持資材の状況	品名（規格） 手持ち数量 使用予定量 不足手当 該当無し。
6 資材購入先及び 購入者と入札者の 関係	（資材名） （数量） （購入先） （所在地） （関係） 該当無し。

7 手持機械数の状況	（機械名称） （規格） （利用状況） ダンプ車 2t 資材置場保管 ダンプ車 4t 資材置場保管 平ボデー車 2t 資材置場保管 (2.25t積 2.9t積トラッククレーン付) バックホウ 0.1 m3級 資材置場保管 バックホウ 0.22m3級 資材置場保管 バックホウ 0.25m3級 資材置場保管 バックホウ 0.45m3級 資材置場保管 ショベルリターダ 0.9 m3級 資材置場保管
8 労務者の具体的 供給見通し	該当無し。
9 過去に施工した 公共工事名及び 発注者	過去5年間（H17～H21年度）の公共工事の実績 国土交通省関東地方整備局 6件 茨城県 8件 市町村他 6件 合計20件
10 経営内容	特に問題なし

11 1 から10までの 事情聴取した結果に ついての調査検討	・各項目の条件並びにこれまでの受注工事の内容について事情聴取した結果、公共事業に精通しているとともに、会社の業績も問題なく、本工事に関して利益は少ないものの、これまでの経験を活かした十分な施工が行われるものと考察される。 ・官積算に対する比率は工事価格で74.8%と低いものの、自社社員の積極的活用、永年取引会社の協力体制、地理的優位性などから施工に足る価格と判断することができた。 ・取りこわしの比率も57.6%と低いものの、ヒアリングの結果及び経営状況、信用状況から判断して、本工事が極端に会社経営を圧迫するものではないと考えられる。 ・施工管理体制・品質管理体制においても明確な方針が打ち出されていた。 ・地元への貢献、企業としての誇り、受注意欲などがヒアリングを通して窺い知れた。
12 9 の公共工事の 成績状況	(工事件名) (評点)

13 経営状況	非公開
14 信用状況	特に問題なし
15 その他の必要な 事項	なし。